



平成26年8月6日
大隅河川国道事務所

記者発表資料

肝属川清流ルネッサンスⅡの行動計画を踏まえ、肝属川の水質を改善していくために関係行政機関が話し合う会議を開催します。

肝属川の水質は、本川中流部に位置する鹿屋市街部周辺において昭和40年代からの地域の産業拡大とともに悪化しました。

その後、排水基準の適用や環境基準の類型指定などで、排水処理等の改善を進めましたが、汚濁の程度を表すBOD75%値で見ると3~5mg/Lを横ばいする状況が続いていました。このため、「肝属川水系肝属川水環境改善緊急行動計画」を策定して、中流域の水質改善に向けた取り組みを進めています。

具体的には、関係機関が役割分担した施策を実施することにより対象地域（河原田橋上流域）の水質改善を図るものです。

平成24年度から関係機関による作業部会を開催しております。

今年、平成26年度の作業部会は、肝属川での観測データを踏まえ水質改善について話し合う予定としています。

※なお、当日、大雨が予想される場合は開催は延期となりますので、その場合は問い合わせ先までご確認ください。

記

○肝属川清流ルネッサンスⅡ作業部会

- ・ 日 時：平成26年8月11日（月）10:00~12:00
- ・ 場 所：鹿屋市下水処理場 2階会議室 Tel.0994-40-0729
（住所：鹿屋市河東町6943）

問い合わせ先

九州地方整備局 大隅河川国道事務所
技術副所長 永吉 修平
調査第一課長 光武 久修
鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1
電話 (0994) 65-2541 (代)